

# 30万国鉄労働者の未来で中曽根を倒せ

# 檄

# 動労千葉

85. 9. 7

No. 2033

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五(六)公衆(〇四七二)七二〇七

## 「分割・民営化」攻撃絶対粉碎 動労千葉青年部の決意

中曾根を倒す以外に、百数十万国鉄労働者・家族の生きる道はない

今青年部定期委員会で獲得すべき課題は、国鉄再建監理委員会の7・26最終答申を徹底的にみせることであつた。

7・26答申を本当にみすれば闘う以外にないことは明らかである。動労革マル・松崎は、国鉄分割・民営化に賛成し十一月末の雇用安定協約期

これでもかと労働者への攻撃を強めるのみである。企業防衛、生産性向上、首切りと、どこまでも続く。分割・民営化しても国鉄危機は解決できないのだからどこまでも攻撃はつづくのだ。しかも、戦争にまで直結するのである。

今こそすべての怒りをとき放て！  
正義と勝利は完全にわが手にある

ではどのように闘うのか？ 闘いは一一〇〇から出発する。三〇万国鉄労働者の割合からすれば圧倒的に少数だし孤立している。しかし、国鉄労働者の怒りは充滿しているし、きっかけさえ与えられるならば闘いは一挙に頂点に達するだろう。国労の8・5ストはその可能性をはっきりと示した。どんなに厳しくても敵は日帝・中曾根の弱点を突いて突いて闘うことである。一大ストライキーゼネストにむけて動労千葉こそがその先頭で闘い三〇万国鉄労働者の決起を実現させるのだ。こうした闘いは可能だ。われわれの闘いは必ず全労働者の決起をまきおこすということを確信するものである。闘いは孤立しない。何故ならばどんなに赤字の原因が労働者が働かないからだだとベテラン的に世論誘導しても事実が違うからである。労働者のクビを切っても赤字が解決されない以上、日帝・中曾根の危機は深まるだけである。われわれの課題はこの事実を全労働者に暴露することである。そのとき、日帝・中曾根打倒の展望が現実のものとなる。そのためにどんな犠牲も恐れず闘いに決起するのである。

全国30万国鉄仲間の総決起を信頼し、  
動労千葉単独決起も辞さず闘いぬこう

中曾根打倒へのわれわれの決起は、また、真に三里塚農民の苦闘と闘いの偉大さを共有するものとなる。9・16から10・20現地闘争に青年部の根こそぎ決起を実現し、労農連帯の力で中曾根をおいつめるものである。

今定期委員会で田中青年部長から新たに新藤青年部長を先頭とする新常任体制を確立した。われわれにかけられた課題は大きい。動労「本部」から分離・独立して6年目になるが、三〇万国鉄労働者の未来をかけて一大ストライキ実現にむけて最先頭で闘う決意である。(青年部常任委・寄稿)



写真は、首都圏をマヒさせた5日間の単独スト決行で勝利した「81・3 ジェット阻止 労農連帯スト」(1981年3月5日朝 津田沼電車区)

限切れまでにとことん中曾根の忠実な先兵として全面協力を実行している。自衛隊への出向すら誓っているのだ。動労革マルのやり方は、「敗北のなかで生き残る方法」である。われわれはこの道拒否する。なぜならば、頭を低くして仮に分割・民営化に移行したとしてもどんな事態になるかは「60・3」以降の労働強化がすでに十分示しているからである。「生き残る」などというにはほどとおくなるのだ。日帝・資本はさらにこれでもか、

ついに起つときが来たぞ・積りに積った

国鉄労働者30万、家族100万余の怒りをすべて解き放ち、国鉄労働運動解体攻撃「分割・民営化」を絶対に粉砕



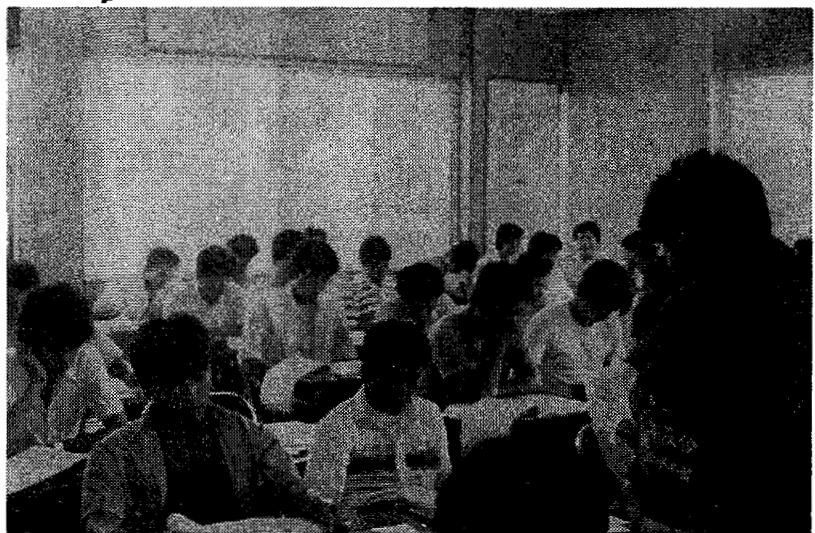
8月31日、9月1日、動労千葉青年部が8回定期委員会は向う方針と体制を確立した。写真  
は、決意表明にたつ「九五年度青年部常任委員会。左端が新藤青年部長。

する。座して死すよりわれわれは決然と起つてわが血路を切り拓き前進する。国鉄労働者の怒りと力と決意をみくびり増長しきった反動中曾根と監理委に、今こそ国鉄労働者の誇りと力を思い知らせよ。労働者の力を信ずることができず敵の軍門に下った裏切り者「動労」本部「革マル」の奴隷根生を叩きつづけ、前進しよう。中曾根打倒の大ストライキ実現にむけ一切をなげうって奮闘しよう。わが青年部はその先頭にたつ。全国30万国鉄仲間よ、われにつづけ！

★全人民の未来をかけて、国鉄分割・民営化、大量解雇―国鉄労働運動解体攻撃をうち破れ！ どのような攻撃にも屈せぬ不屈の団結うち固め、激突を恐れず、国鉄階級決戦に起ち上がろう！ この闘いと開始された三里塚二期決戦を結合し、人民の力で戦争への道をつき進む極右中曾根内閣を打倒しよう！ (青年部定期委員会メインスローガン)



▲本部の方針・決意を提起し、青年部を激励する本部・布施書記長。



▲熱心な討議を通して、決戦突入の決意と団結をうち固める。